

間断かん水に移り、穂肥に向けた準備をしましょう！

田植え日や地域によって生育に大きな差が見られます。

調査地点では、葉数の進みは遅れているものの、茎数は目標値より多く、葉色も濃くなってきました。

普及センターの 5/6 植えコシヒカリ気象感応調査ほ(畑野)の出穂期は前年より 1 日早く、8/7 と予想されます。

1 6 月 27 日現在の生育状況 (品種：コシヒカリ 拠点ほ場 9 か所の平均)

● 草丈は短く、茎数は増加傾向で目標値より多。地域差が大きくなっている。

		本年値 (分施肥体系)	前年値 (前年比・差)	目標値 (カレンダー生育目標値比・差)	本年値 (*一発体系)
草丈 (cm)		39	36 (108%)	49 (80%)	41
茎数 (本/m ²)		536	544 (99%)	500 (107%)	410
葉数 (葉)		9.1	9.7 (-0.6 葉)	10.0 (-0.9 葉)	8.9
葉色	SPAD 値	38.4	41.1 (-2.7)	39.0 (-0.6)	40.2
	葉色板	4.2	4.1 (+0.1)	4.3 (-0.1)	4.3

*一発：H30 から基肥一発体系(全量基肥施肥)数値を参考として掲載します

2 今後の管理ポイント

- (1) 中干し後は、間断かん水を行いましょう。
- (2) 溝切りが終わっていないほ場は、大至急溝切りを行ってください。
- (3) 高温期の登熟に備え、ケイ酸資材を出穂 40 日前に施用しましょう。
- (4) こまめな水分補給で「熱中症」の予防を行いましょう。